

イエスの真の家族

今日は、この2週間、見てきた箇所最後の部分を見ていきます。先週、私たちが見た2番目のグループは（イエスの）家族でした。マルコの福音書3:20²⁰さて、イエスは家に戻られた。すると群衆が再び集まって来たので、イエスと弟子たちは食事をする暇もなかった。²¹これを聞いて、イエスの身内の者たちはイエスを連れ戻しに出かけた。人々が「イエスはおかしくなった」と言っていたからである。この出来事は、マルコの福音書3:31-35において、さらに詳しく描かれています。では、**イエスの真の家族**についてイエスがどのように語っているかを見ていきましょう。³¹さて、**イエスの母と兄弟たちがやって来て、外に立ち、人を送ってイエスを呼んだ。**³²**大勢の人がイエスを囲んで座っていた。彼らは「ご覧ください。あなたの母上と兄弟姉妹方が、あなたを捜して外に来ておられます」と言った。**³³すると、イエスは彼らに答えて「わたしの母、わたしの兄弟とはだれでしょうか」と言われた。³⁴そして、ご自分の周りに座っている人たちを見回して言われた。「**ご覧ください。わたしの母、わたしの兄弟です。**³⁵**だれでも神のみこころを行う人、その人がわたしの兄弟、姉妹、母なのです。」**これは非常に短い出来事ですが、キリスト教のコミュニティの真のあり方について多くを語っています。

まず、イエスがご自分の実の母と兄弟、つまり地上の家族を拒絶しているように見える点を見ていきます。この箇所は、私たちの霊的な家族について書かれていますが、理想的には、**私たちの地上の家族は私たちの霊的な家族の似姿である**べきです。私たちの家族がクリスチャンであれば、彼らはキリストにある私たちの最も親しい兄弟姉妹なのです。この出来事は、イエスの家族兄弟たちが、母マリアは別ですが、イエスがメシアであることを信じていなかったという事実を告げています。さらに言えば、新約聖書の一部を書いた異父兄弟ヤコブは、ある時点で信者になったことは明らかで、ヤコブも別であると考えられます。しかし、私たちの家族がクリスチャンであろうとなかろうと、イエスは私たちに人間の家族を拒絶しても構わないと言っているわけではありませんし、この箇所をそのように読むべきではありません。イエスは、両親を敬えという十戒の教えを破ってよいと言っているのではないのです。出エジプト記20:12にある十戒には次のように述べられています。**出エジプト 20:12**、¹²**あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くようにするためである。**イエスは、この戒めを無視するどころか、この戒めを捻じ曲げて、親の面倒を見ないで、その行為を正当化している宗教指導者たちを、非難されたのです。**マルコの福音書7:10-13**でイエスは次のように言われています。¹⁰モーセは、『あなたの父と母を敬え』、また『父や母をののしる者は、必ず殺されなければならない』と言いました。¹¹それなのに、あなたがたは、『もし人が、父または母に向かって、私からあなたに差し上げるはずの物は、コルバン（すなわち、ささげ物）です、と言うなら——』と言って、¹²その人が、父または母のために、何もしないようにさせています。¹³このようにしてあなたがたは、自分たちに伝えられた言い伝えによって、神のことばを無にしています。そして、これと同じようなことを、たくさん行っているのです。」そして十字架の上でもイエスは、私たちに両親を敬うことの大切さを教えてくれました。イエスは、わざわざ母マリアが、年老いた時に誰かに面倒を見てもらえるよう、弟子たちをお願いをしているのです。**ヨハネの福音書 19: 26-27**、²⁶イエスは、母とそばに立っている愛する弟子を見て、母に「女の方、ご覧ください。あなたの息子です」と言われた。²⁷それから、その弟子に「ご覧ください。あなたの母です」と言われた。その時から、この弟子は彼女を自分のところに引き取った。イエスがここで語っている弟子とはヨハネのことであり、イエスは老いた母、マリアの世話をその弟子、ヨハネに託していることがこの箇所からわかります。つまり、イエスは自分の母や兄弟を拒絶しなければならないということをここで示しているのではないのです。

では、イエスはここで何を示されているのでしょうか。ここで示されているのは、**私たちがイエスに従うと、私たちが優先するものの順位が変わってくる**、ということなのです。この箇所と同じように誤解されやすい、もう一つの難しい箇所を読んでいきましょう。ルカの福音書14:26には次のように述べられています。²⁶「**わたしのもとに来て、自分の父、母、妻、子、兄弟、姉妹、**

さらに自分のいのちまでも憎まないなら、わたしの弟子になることはできません。イエスに従うなら、自分の父、母、妻、子、兄弟、姉妹を憎めと描かれているので、この箇所を字面だけを読むと、間違っただけの考えに陥ってしまうでしょう。神を愛し、他者を愛するというクリスチャン生活の究極的なあり方を示したイエスが、身近な人を憎めと言っているのでしょうか？いいえ、決してそのようなことをイエスが主張しているわけではないのです。ここでイエスが主張しているのは、私たちがキリストへ献身し、キリストに完全に従う時、他人から見れば、他の家族を憎悪しているように見えることもあるほど、私たちはキリストを第一と考えなければならないということなのです。一般的には、私たちにとって最も重要な人間関係は家族関係ですが、私たち、クリスチャンにとって、家族関係は最優先事項とはならないのです。私たちのイエス・キリストとの関係、そして彼につき従うという私たちのコミットメントにとっては、他のすべての関係は二次的な重要性しか持たないのです。イエスの家族が重要だと考えたものと、イエスが重要だと考えたもの、すなわち、神が重要であると考えていたものとは、一致していなかったため、イエスは家族が要求したことには従わず、神への奉仕を続けたのです。ここで、イエスは家族を拒絶したのではなく、自分が（地上に来た）真の目的を果たされたのです。この墮落した世界では、私たちがキリストに従う時、自分の家族、時にはクリスチャンの家族にさえも、私たちの選択をちゃんと理解されないことがあります。それでも私たちはキリストに従うのでしょうか？それとも、家族が私たちを救い主に従うことから遠ざけてしまうのでしょうか？

マルコによる福音書3:20-21に関連して言えば、イエスの家族は、イエスが恥ずかしく思うほど、イエスの時間を要求しています。しかし、イエスの応答は、優先順位の違いを示しているだけでなく、イエスの経験、キリストにある私たち自身の経験をも超える真理を示しているのです。それは、**私たちの霊的な家族が本当の家族である**という真実です。33節からの聖書箇所はこの真実が述べられています。³³すると、イエスは彼らに答えて「わたしの母、わたしの兄弟とはだれでしょうか」と言われた。³⁴そして、ご自分の周りに座っている人たちを見回して言われた。「ご覧なさい。わたしの母、わたしの兄弟です。³⁵だれでも神のみこころを行う人、その人がわたしの兄弟、姉妹、母なのです。」イエスは、血のつながった家族を拒絶したのではなく、神の栄光と目的を最優先した結果、さらに大きな家族、つまり永遠に続く絆を持つ家族をえたことをここで示しているのです。私自身は、自分の妻のベスを愛していますし、自分の結婚生活を素晴らしいものだと思っています。しかし、（地上での）結婚や家族を通して得られる人間関係、家族は、天国では何らかの形で終焉を迎えるのです。イエスは、自分を陥れようとする別の（宗教指導者からの）質問に答えたとき、マタイによる福音書22:30でこう述べています。**マタイの福音書 22:30**、³⁰復活の時には人はめとることも嫁ぐこともなく、天の御使いたちのようです。ここで書かれていることを見ると、この地上での人間的な、血のつながった家族関係は、天国では同じようには続かないのです。私たちの限りある知性から考えると、（家族関係が続かないというこの考えは）あまり嬉しいものではありませんが、しかし、神はある意味で、私たちが究極的な喜びを経験できるような未来をデザインしてくださっているのです。永遠に変わることのない家族関係とは、血や結婚によるものではなく、聖霊の臨在を通してキリストとの関係によって形成されるものなのです。もし私たちがキリストを知っているなら、私たちは皆、父なる神の子どもであるため、時を超えて他のすべての信者と兄弟姉妹関係、家族関係を持つことになるのです。もし、あなたの配偶者がキリストを知っているなら、より強い関係は、永遠に夫か妻としての夫婦関係ではなく、キリストにおける兄弟か姉妹としての関係なのです。**ローマ人への手紙 8:14-17**には次のように述べられています。¹⁴神の御霊に導かれる人はみな、神の子どもです。¹⁵あなたがたは、人を再び恐怖に陥れる、奴隷の霊を受けたのではなく、子とする御霊を受けたのです。この御霊によって、私たちは「アバ、父」と叫びます。¹⁶御霊ご自身が、私たちの霊とともに、私たちが神の子どもであることを証ししてください。¹⁷子どもであるなら、相続人でもあります。私たちはキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているのですから、神の相続人であり、キリストとともに共同相続人なのです。これこそ、キリストにある私たちが与えられている最大の恩恵なのです。今日、この部屋を見回してみてください。この礼拝堂にいる、イ

イエスを主であり救い主であると知っている男性、女性、子どもは、一人残らず神の家族に養子として迎えられ、聖霊を与えられています。

神の子としての立場、イエス・キリストご自身の兄弟姉妹としての立場が、キリストに従う者としての私たちを形作るものなのです。様々な国で様々な異なる伝統が存在していますが、世界のほとんどの国では、家族が苗字を共有することで、その家族の一員であることを示しています。私たちは苗字を共有して初めて、家族であると主張することができるようになるのです。結婚して夫の姓を名乗る女性であっても、結婚する前の苗字とは何らかのつながりを持ち続けます。この点に関しては、神の家族も同じことなのです。私たちが結びつけ、私たちが神の家族に属していることを示す唯一の名前、それはイエス・キリストご自身の名前です。だから、イエスが周囲を見回して、イエスに従っている者たちがご自分の真の家族だと言った時、イエスは私たちのために、真の信仰者とは誰か、誰が私たちをこの真の家族にしてくれるのかを、最後の一節で定義しているのです。35節には次のように書かれています。**35だれでも神のみこころを行う人、その人がわたしの兄弟、姉妹、母なのです。**イエスがここで教えているのは、神のために十分に奉仕を行い、十分に従順であれば、神の家族の一員とみなされるという、ある種の業による救いなのではないでしょうか？もちろん、そんなことはありません。マルコの福音書の冒頭から、もちろん新約聖書のすべてのページにおいて書かれているイエスのメッセージは、罪を悔い改め、イエスを信じなさい、というものです。神の御心と言われるものは実はたくさんありますが、**ヨハネの福音書6:40**には、永遠の命と神の家族への入会をもたらす神の御心が記されています。**40わたしの父のみこころは、子を見て信じる者がみな永遠のいのちを持ち、わたしがその人を終わりの日によみがえらせることなのです。」** 私たちはどのようにして神の御心を行うことができるようになるのでしょうか。私たちは、イエスを信じ、永遠の命を受け、イエスの兄弟姉妹の一人になることによって、御心を行うことができるようになるので、今日ここにおられる皆さんに対する神の御心は、イエス・キリストを信じることであり、私は神の御言葉に基づいて断言することができます。**ペテロの手紙3:9**には次のように書かれています。**9主は、ある人たちが遅れているように、約束したことを遅らせているのではなく、あなたがたに対して忍耐しておられるのです。だれも滅びることがなく、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。**イエスはあなたがイエスに従う者、彼の足元に座って学ぶ者の一人になることを望んでいるのです。イエスは、あなたを兄弟姉妹の一人として数えたいのです。そして、この世界には2種類の人間しかいません。一つは、イエスと共に内側に座り、神の御心を行う者たちであり、彼らはイエスの家族なのです。そして、もう一つは、キリストを知り、神の子になることに関して、誤った思い込みを持ち、(イエスの家族の)外側に居続ける者たちなのです。しかし、この真理の中で最も重要なメッセージは次の点にあります。つまり、誰でも、イエスとともに座り、神の御心を行う、内なる人になることができるという点です。これは最大の祝福ですが、その逆もまた真理です。つまり、神のみ心をしない者は、誰も内側にいることはできないという点です。外側にいるということは、神の真の家族の外側にいるということなのです。

ここで、イエスは、自分に従う者たちはイエスにとって兄弟であり姉妹であり、母親であるとさえ言っていますが、父親であるとは言っていない点に注目してください。イエスは、**マタイの福音書 23:9**で次のように言っています。**9あなたがたは地上で、だれかを自分たちの父と呼んではいけません。あなたがたの父はただ一人、天におられる父だけです。**神は唯、一人であり、キリストを通じて罪の悔い改めとイエス・キリストへの信仰によって、キリストと兄弟姉妹となったすべての人々の父なのです。神は本当にすべての人の父ではなく、永遠の神の子イエスを通して、神のもとに来る人たちだけの父なのです。では、あなたは外側にいて、自分の都合がよいようにイエスが来ることを要求しているのでしょうか？それとも内側にいて、兄弟であるイエスと一緒に座り、イエスが約束した救いを信頼して、神の御心に従っているのでしょうか？今日ここにいるみなさん全員が、神の家族の一員であり、神の子供の一人であることを、私は願っております。この真実は、教会とは何なのかを、私たちに思い出させてくれます。今日は、今年最初の教会の会員総会です。これは家族会議と呼んでもよいかもしれません。というのも、私たちは家族

の仕事話し合うために集う神の家族だからです。その仕事とは、家族に対する神の御心と、神の子供たち、つまりYIBCを自分の家と考えるイエス・キリストの兄弟姉妹たちに対する神のご計画が何なのかを求めるからです。そして、キリストの家族が集まって、家族会議においてさまざまなことを決める前に、私たちがこの家族で結ばれている理由である、救い主イエス・キリストの犠牲を祝う機会が、今日はあるのです。私たちは、皆、私たちの国籍や、私たちのエスニティー、私たちの背景を定義する、異なる地上での血のつながった人間の家族を持っています。しかし、私たちは同時に、それぞれの違いを簡単に乗り越えることを可能にしてくれる、私たちのために捧げられた一つの血の犠牲を共有しているのです。私たちはキリストの血によって赦され、永遠にキリストにあって結ばれているのです。私たちが礼拝のために集まっているのは、いつか救い主が天国で私たちを見回し、「これは私の兄弟姉妹であり、母である」と言われるときに待っている家族の集まりを地上で少しだけ味わっているにすぎないのです。私たちが天国で会う日まで、私たちは教会に集い、キリストが十字架上で私たちを家族の一員にするために捧げた犠牲をパンとジュースで祝うのです。もしあなたがイエス・キリストを主であり救い主であると信じ、主の命令に従ってバプテスマを受けたのであれば、この主の晩餐の食事に参加してください。もしあなたがキリストを知らないか、まだバプテスマを受けていないのであれば、参加を控えていただけますと幸いです。私が祈った後、執事たちが聖所の四隅からパンと葡萄ジュースを配りますので、一緒に食べ、共に飲みましょう。祈りましょう。

Mark 3:31-35 The family of Jesus

Today, I want to finish up the last part of the passage we have looked at for the last two weeks. If you remember from last week, the second group of people that we saw were family. [Mark 3:20-21](#) says, [20 Then he went home, and the crowd gathered again, so that they could not even eat. 21 And when his family heard it, they went out to seize him, for they were saying, “He is out of his mind.”](#) This event seems to be described in even more detail as we get to the end of this passage in [Mark 3:31-35](#). So, let’s read this passage where we see **Jesus’s real family**. [31 And his mother and his brothers came, and standing outside they sent to him and called him. 32 And a crowd was sitting around him, and they said to him, “Your mother and your brothers are outside, seeking you.” 33 And he answered them, “Who are my mother and my brothers?” 34 And looking about at those who sat around him, he said, “Here are my mother and my brothers! 35 For whoever does the will of God, he is my brother and sister and mother.”](#) This is a very short event, but it tells us much about the nature of Christian community.

First we have to deal with the fact that Jesus seems to reject his mother and brothers, in other words his earthly family. Now this passage is really about our spiritual family, but ideally **our earthly families should picture our spiritual family**. If we have immediate family members who are Christians they are our closest brothers and sisters in Christ. What seems to be happening here is that some of them, perhaps his brothers, but likely not his mother, Mary, were not actually believers in him as the Messiah, although it is clear that at least his half-brother James who wrote a New Testament book became a believer at some point. But whether they are Christ followers or not, Jesus was definitely not telling us it is okay to reject our human families, and we should not read this passage that way. Jesus never did anything to take away from the command to honor our parents. One of the 10 Commandments in [Exodus 20:12](#) says [“Honor your father and your mother, that your days may be long in the land that the Lord your God is giving you.](#) Rather than giving us an example of ignoring that, Jesus actually condemned the twisting of this command by the religious leaders into a way to not take care of parents. Later in this book [Mark 7:10-13](#), Jesus will say, [10For Moses said, ‘Honor your father and your mother’; and, ‘Whoever reviles father or mother must surely die.’ 11But you say, ‘If a man tells his father or his mother, “Whatever you would have gained from me is Corban”](#) (that is, given to God)— [12then you no longer permit him to do anything for his father or mother, 13thus making void the word of God by your tradition that you have handed down. And many such things you do.”](#) And when we come to Jesus on the cross, what do we see relating to Jesus honoring his parents? Jesus went out of his way to make provision for his mother Mary to be taken care of. [John 19:26-27](#) says, [26 When Jesus saw his mother and the disciple whom he loved standing nearby, he said to his mother, “Woman, behold, your son!” 27 Then he said to the disciple, “Behold, your mother!” And from that hour the disciple took her to his own home.](#) The disciple Jesus is speaking to here is John, and he makes sure that Mary and John know that he is entrusting the care of his mother in her old age with that disciple. So Jesus was definitely not showing by example the dishonoring of his mother and brothers.

So what was Jesus demonstrating here? He was giving a tangible example of how **following Jesus reorganizes your priorities**. I want to read another difficult passage that can be misunderstood along these same lines. In [Luke 14:26](#), Jesus says, [“If anyone comes to me and does not hate his own father and mother and wife and children and](#)

brothers and sisters, yes, and even his own life, he cannot be my disciple. Once again, reading this passage on the surface can give the wrong idea. What? We are supposed to hate our parents and spouses and kids if we are going to follow Jesus? This is Jesus who boiled down the Christian life to loving God and loving others, so is he now saying hate those closest to you? No, he's not. But our commitment to Christ and to obeying him completely must be so intense that to the outside world, it seems that our other relationships to family are hatred. Those family relationships that are the most important relationships to the average human being should not be our highest priority. All other relationships are secondary to the relationship with have with Jesus Christ and our commitment to following and obeying him. Jesus's family's priorities and understanding did not align with his priorities which were His Father's, in other words, God's, so Jesus could not go along with their request, but instead stayed committed to His mission. He wasn't rejecting his family; he was embracing his true purpose. In this fallen world, to follow Christ, will sometimes mean our own families, even sometimes Christian families, will misunderstand us and the choices we make to follow Christ. Will we still go with Christ? Or will our families keep us from following our Savior?

So Jesus's human family demands his time, and tying it to back to Mark 3:20-21, they demand his time out of a sense of embarrassment for him. But in Jesus's response, in addition to different priorities, we see a truth that goes beyond just his experience and to our own experience in Christ. That is that **our Spiritual family is supposed to be a real family**. Jesus's response starting in verse 33 shows us this truth. **"Who are my mother and my brothers?"** **34 And looking about at those who sat around him, he said, "Here are my mother and my brothers! 35 For whoever does the will of God, he is my brother and sister and mother.** Jesus was not rejecting his human family, but he was making the point that his highest priority of God's glory and purpose gave him an even bigger family – one with bonds that would last for eternity. I love my wife, Beth, and I enjoy what we have in our marriage, but the fact is that the human relationships we have through marriage and family seem to end in some way in Heaven. When responding to another question meant to trap him, Jesus makes this statement in [Matthew 22:30](#). **For in the resurrection they neither marry nor are given in marriage, but are like angels in heaven.** So, in some way our family relationships we experience in our human familial experience here on earth will not continue in the same way in Heaven. In our finite understanding for most of us that would not be a joyful thought, but in some way, God has a designed a future for our ultimate experience of joy. The family relationships that will not change in eternity are not those of genetics or marriage, but those that are formed by our relationship with Christ through the presence of the Holy Spirit. If we know Christ, then we have a relationship of brother and sister with every other believer through time, because we are all children of God the Father. If your spouse knows Christ, the stronger relationship is brother or sister in Christ rather than husband or wife in eternity. Look at [Romans 8:14-17](#). **14 For all who are led by the Spirit of God are sons of God. 15 For you did not receive the spirit of slavery to fall back into fear, but you have received the Spirit of adoption as sons, by whom we cry, "Abba! Father!" 16 The Spirit himself bears witness with our spirit that we are children of God, 17 and if children, then heirs—heirs of God and fellow heirs with Christ, provided we suffer with him in order that we may also be glorified with him.** This is the greatest benefit we have in Christ! Look around this room today. Every single man and women and child in this sanctuary who knows Jesus as their Lord and Savior, has been adopted into God's

family and given the Holy Spirit which makes them a child of God and your brother or sister in Christ.

Our position as a child of God, a brother or sister of Jesus Christ himself should be what shapes us as followers of Christ, because we bear his name and represent him. I know there are different traditions in various countries, but in most of the world you demonstrate that you are a part of a family by sharing the family name. And without sharing that name, you cannot claim to be family. Even a woman who marries and takes her husband's name still has a connection to her unmarried name. It is the same with the family of God. There is only one name that binds us together and shows that we belong to the family of God, and that is the name of Jesus Christ himself. So, when Jesus looks around and essentially says these followers of mine are my true family, He defines for us what a true follower is and who makes us this true family in the last line. Verse 35 says, **For whoever does the will of God, he is my brother and sister and mother.** We should ask at this statement, is Jesus teaching some sort of works salvation, that if we do enough for God and are obedient enough that we will be considered part of God's family? Of course that cannot be the case. Jesus's entire message that began at the beginning of the book of Mark and of course is written across all the pages of the New Testament is repent of your sins and believe in Him. There are actually many things we are told are the will of God, but in John 6:40, we see God's will described in a way that results in eternal life and entrance to God's family. **John 6:40 says, 40 For this is the will of my Father, that everyone who looks on the Son and believes in him should have eternal life, and I will raise him up on the last day.** How do we do God's will? We believe in Jesus and receive eternal life and become one of his brothers or sisters. I can assure you based on God's Word that his will for everyone of you here today is that you believe in Jesus Christ. In **2Peter 3:9** we read this about the will of God. **The Lord is not slow to fulfill his promise as some count slowness, but is patient toward you, not wishing that any should perish, but that all should reach repentance.** Jesus wants you to be one of his followers, one of those on the inside with him sitting and learning at his feet. He wants to count you as one of his brothers and sisters. And there are only two kinds of people in this world. Those who sit on the inside with Jesus and do God's will, who are his family. And those who stand on the outside with false assumptions of what it means to know Christ and be a child of God. But here is the greatest message we can take away from this truth. Anyone can be the one on the inside who sits with Jesus and does God's will. That is the greatest truth, but the opposite is also true...no one can be on the inside who does not do those things. To be on the outside means to be outside of God's true family.

Notice that Jesus says that his followers are brothers and sisters and even mothers to him, but none of them are his father. Jesus says in **Matthew 23:9, And call no man your father on earth, for you have one Father, who is in heaven.** There is only one God and he is Father to Jesus Christ and all those who are brothers and sisters with Christ through repentance of their sin and faith in Jesus Christ. God is not truly the father of all, but only those who come to him through Jesus, the eternal Son of God. So are you on the outside demanding Jesus come to you on your terms for your purposes? Or are you on the inside, sitting with your brother, Jesus and obeying the will of God by trusting in him for salvation? I hope that all of us here today are part of God's family, one of his children. This is the reminder that we need of what the church really is. Today is our first member's meeting of the year. Really, it could be called a family meeting, because we

are the family of God gathering to discuss family business. That business is seeking God's will for his family and the plans that he has for his children, the brothers and sisters of Jesus Christ himself who call YIBC their home. And even before the family of Christ meets to make decisions, we have the opportunity to celebrate the one reason that we are united in this family...and that is the sacrifice of our Savior Jesus Christ. We all have different earthly human families, which define our nationalities, our ethnicities, and our backgrounds. But we all share in the one blood sacrifice made on our behalf that gives us one thing in common that surpasses all the things that make us different. We are forgiven through the blood of Christ and united in Christ for all of eternity. Our gathering for worship is but a taste of the family gathering awaiting us one day in Heaven when our Savior looks around and says, "these are my brothers and sisters and mother." Until that day we gather and celebrate with bread and juice the sacrifice that Christ made on a cross to bring us into his family. If you have trusted in Jesus Christ as your Lord and Savior and been baptized in obedience to our Lord's command, then I invite you to participate in this Lord's Supper meal. If you do not know Christ or have not yet been baptized, I would ask you to refrain from participating. After I pray the Deacons will serve the elements from the four corners of the sanctuary, and we will eat together and drink together. Let's pray.